



# みどりの風

平成27年4月6日発行  
校報 第518号  
〔みどりの風 第61号〕  
練馬区立関町北小学校

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます！！

校長 大野 泰弘

お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。3月には104名の卒業生が喜びと希望を胸に抱いて、中学校生活への道をスタートしました。そして、今日は笑顔いっぱいの1年生84名と6名の転入生を迎え、全18学級、全校児童566名(4月3日現在)の子どもたちと共に、今年度の第一歩を飾ることができました。先週3日には、新6年生の子どもたちが、最高学年の初仕事として、教室移動や入学式の準備などに、一所懸命努力していました。毎年のことながら、新6年生の子どもたちが示す真摯な態度には大きな期待を寄せることができ、一人一人の表情には学校のリーダーたらんとする意欲が見られ、頼もしさを感じました。

さて、先月末に満開を迎えた桜の花も、何とか入学・進級の時期まで咲き続けてくれました。その桜の花に囲まれてスタートできた平成27年度。3月末には、これまで本校の教育活動のために努力してきた教職員の退職・異動がありました。新たに、他校での豊かな経験をもった教員や学校を支える職員を迎えることができました。縁あって本校で勤務することになったからには、子どもたちのために一層努力してくれることを期待してやみません。

ところで、今年1月には、Continuation〔継続〕、Cooperation〔連携〕、Creation〔創造〕を意識して教育活動を進めていきたいとお伝えしました。そこには、昨年度までの東京都教育委員会言語能力向上拠点校としての研究活動で得られたことの継続、開校55周年記念行事を契機としての地域との一層の連携、子どもたちの状況や練馬区の施策などを踏まえた新たな教育活動の創造、こういった意味を含めてきました。これらを念頭に置きながら、今年度においては、学校経営方針の6つの柱は堅持しながら、内容面は柔軟に修正を加えていければと思っています。そして、昨年度までの保護者・地域の皆様との絆をもとに、「恩」〔恩送り〕、「温」〔温かさ〕、「穏」〔穏やかさ〕を大切にしながら、学校をお預かりしていきたいと考えています。

## < 学校経営上の6つの柱 >

開かれた関北	- 連携を深め、子どもたちの夢を育むために -
共生の関北	- 豊かな心と絆を育むために -
学びの関北	- 学び方や学ぶ楽しさを体得するために -
健康安全の関北	- 心にたくましさや安心感を育むために -
環境の関北	- 心が潤い、温かさを感じるために -
教師力&組織力の関北	- 将来の練馬&東京を支えるために -

なお、各学年の保護者会の折りに、今年度の本校の教育活動の概要についてお伝えすることにしておりますので、ご意見やご要望などをお聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。

これから始まる一年も教育目標の「共に生きる」という精神を尊重しながら、本校に通うすべての子どもたちのためによりよい教育実践を積み重ね、魅力・信頼・活力にあふれた関町北小学校にしていきたいと思います。皆様の変わらぬご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。